

2023年6月21日

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

【プレスリリース】

## テュフ ラインランド ジャパン、UN-R155 と ISO/SAE 21434 対応を軸とした

### 「自動車・オートモーティブサイバーセキュリティサービス」開始

テュフ ラインランド ジャパン株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：ジュネル・ベティット）は、本日、需要が高まる自動車のサイバーセキュリティ対策に対応するため、「自動車・オートモーティブサイバーセキュリティサービス」を開始することを発表しました。本サービスは、自動車業界に特化した「モビリティ技術開発センター（MTC）」（愛知県知立市）で提供します。

モビリティ技術開発センターは、2020年にEMC試験を中心に行う試験所として開設しました。このたび、さらにサイバーセキュリティ試験設備を追加し、OEM、およびサプライヤーを対象としたサービスを提供する環境を整えました。

#### 1. モビリティ技術開発センター（MTC）で試験を受ける最大のメリット

テュフ ラインランド ジャパンは、自動車の企画、設計、開発、認証、販売後というすべての段階において、サービスを提供しています。この度のサービス拡充により、コンポーネントの認証に必要なEMC試験サービスと同時に、サイバーセキュリティテストサービスもワンストップで受けることができるようになります。また日本国内でサイバーセキュリティテストを受けることができるため、海外にサンプルを輸出することによるリスクが軽減できます。

#### 2. 自動車業界が対応しなければならない、UN-R155 と ISO/SAE 21434

国連のサイバーセキュリティ法規であるUN-R155\*<sup>1</sup>では、サイバーセキュリティマネジメントシステム認証と車両のサイバーセキュリティ型式認証を定めています。UN-R155に準拠するために、OEMやサプライヤーは、「サイバーセキュリティのリスク分析と軽減策の実施」を行う必要があります。

また、ISO/SAE 21434\*<sup>2</sup>へ対応するには、脅威となるリスクを自らリストアップし、それに対するリスク値を決定して対象とすべきリスク軽減策を決め、サイバーセキュリティ目標として定義していくことが求められます。

UN-R155 と ISO/SAE 21434 は、いずれも全車両カテゴリーが適応範囲です。つまり軽自動車から最高級自動車までを含めたすべての車両に対して、UN-R155 附則 5 で要求されるリスク軽減策の実装が必要になります。今後、Tier1 や Tier2 サプライヤーは OEM よりこれらの要求事項に対して適切に対応することを求められるようになります。しかし、サプライヤーの内部リソースのみでそのような対応を行うのはかなりの負担になると予測しています。テュフ ラインランド ジャパンは、このような業界の課題を軽減するためにテストサービスを開始します。

- \*1 UN-R155：国連の自動車規制委員会（WP29）が策定した「サイバーセキュリティおよび CSMS（サイバーセキュリティマネジメントシステム）に関する国際的な法規」
- \*2 ISO/SAE 21434：国際標準化機構（ISO）と SAE International が共同で策定した「自動車サイバーセキュリティのエンジニアリングプロセス」です。

### 3. 自動車・オートモーティブサイバーセキュリティサービス

UN-R155/ISO 21434 に準拠したサイバーセキュリティサービス
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自動車・およびコンポーネントに対するサイバーセキュリティテストサービス               <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ファームウェアのソースコードレビュー（MISRA C 2012, MISRA C++2008, CWE, CERT C など）</li> <li>➢ コンポーネントに対するファジングテスト（Dumb, Smart 方式対応）</li> <li>➢ コンポーネントに対するペネトレーションテスト</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● スマートフォンアプリケーションに対するサイバーセキュリティテストサービス               <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ iOS アプリケーションに対する脆弱性診断</li> <li>➢ Android アプリケーションに対する脆弱性診断</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● クラウドシステムに対するサイバーセキュリティテストサービス               <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ クラウドシステムのセキュリティ設定診断</li> <li>➢ Web アプリケーションに対するペネトレーションテスト</li> </ul> </li> </ul>

**【テュフ ラインランド グループについて】**

テュフ ラインランドは、150 年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関です。グループの従業員数は全世界で 20,000 人、年間売上高は 20 億ユーロにのびります。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけでなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポートしています。また幅広い業種、職種について、専門的なトレーニングも実施しています。こうしたサービスは、テュフ ラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによって支えられています。テュフ ラインランドは、2006 年より国連グローバル・コンパクトのメンバーとして活動しています。ウェブサイト：[www.jpn.tuv.com](http://www.jpn.tuv.com)

**【報道関係者からのお問い合わせ先】**

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

マーケティング部 井田 美穂

Email: [pr@jpn.tuv.com](mailto:pr@jpn.tuv.com) Tel: 045-470-1860